



↑ ↑ ↑  
こちらのコードから色鮮やかなカラー版をご覧ください。



# 水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会  
発行 富士見市立水谷公民館 住所 富士見市水谷1-13-6  
TEL 049(251)1129・FAX049(255)9886・✉ fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

## 市の支援も活用しながら

地元の水谷市に戻り出産した長女が8か月になりました。来年には育休が明け、子どもを保育園に預けて仕事復帰を考えています。現在、保育園の申し込みをしています。受け入れてくれる枠があるのか心配です。また、早生まれでまだ小さい我が子を預けることにも少し不安を感じています。

夫婦子育てに奮闘し、子どもの夜泣きが止まらない時には、夜中に抱っこして、一緒に対応をしています。お父さんに人見知りをしていた時期もありましたが、今では2人でお風呂タイムを楽しむほどになりました。

母子手帳をもらって以来、子育て支援課や子ども未来応援センター、母子保健推進員など、色々な方々にアドバイスをいただきました。子育てをしています。私の母は祖母の介護で忙しいこともあり、仕事復帰後のことも考えて※「ファミリーサポート」への登録もしました。先日は水谷公民館の「お母さんのステップアップ講座」で、久しぶりにお母さんだけの時間をいただき、リフレッシュ

水谷在住 Kさん

※「ファミリーサポート」  
…子どもをあずける人と子どもをお世話をする人とが会員になって、地域で子育てを助け合っていくシステムです。  
詳しくは、ファミリーサポートセンターにお問合せください。

## 東京から水谷へ



移動には地域バスの本数も増え、便利だと思えます。現在は育休中で、子どもとの時間を取りやすいですが、今後の職場復帰に向けて保育園を申請中です。復帰後は忙しくなってくるので、地域の皆さんのお力もお借りしながら、これからも楽しく子育てしていきたいと思っています。

そろそろ戸建が欲しいと考えた時、職場や両実家への距離が近いことや、新興住宅地で同世代が多いことも考慮し、富士見市に決めました。練馬から引越してきて感じたことは、とてもアットホームな地域だということ。周囲の方々だけでなく、長女の保育園で特に実感し、水谷地域を選んで良かったと感じます。この地域は、自転車か歩きで行くには中央図書館が少し遠く感じていたのですが、ある時公民館で本の取り寄せができることを図書館で知り、とても便利で活用しています。このよ

水谷在住 Sさん

## 地域の子育て



宅地造成が進み、若い世帯の入居が目覚ましい昨今です。特に水谷小学校では児童数の増加に伴い、校舎を増設しました。市内全体の人口増加も著しく、この地域もまた同様、嬉しい明るいニュースです。今回は、地域での子育て・また子育て世代で地域住民となられた皆さんに今を伺ってみました。

編集委員  
(インタビュ)  
大槻 節子



## 先輩ママからのエール

私は現在、16歳と13歳の娘を育てています。最初は練馬区に住んでいましたが、私も夫もこの地域で育ち、子育ては知っている地帯という思いもあって、戻って来ました。地元とはいえ、周りの友達はまだ出産経験者が少なく、まずはママ友探しを始め、当時はSNSのコミュニティに参加したり、市内の子育てサークルにも参加し、児童館や公民館に色々行きま

入院したりしたので、サークルや児童館などに行つてまた具合が悪くなったらどうしようと、色々悩みもありました。しかし、同じ年齢の子どもを持つママ達との交流は子どもにとっても、親にとっても良かったです。これからどんどん暖かくなり始めるので、散歩をしながらいつもとは違う少し遠くの児童館や公民館に行ってみるのも良いのではないのでしょうか。家には経験のできないようなイベントや新しいママ友など新しい発見もあると思います。少し大きくなると預かり保育ありのワークショップなど、少しの時間でも自分の場所が作れるようなものにも私は参加していました。私ももう少し子育ては続いていきます。子どもと一緒に素敵な思い出を作っていきたいですね！

東みずほ台在住 Yさん

## 地域の温かさを感じて

約3年前、結婚を機に朝霞から移り住みました。そして、夫婦双方の通勤を考慮しながら、自然豊かで便利な生活環境、スーパー・学校・ららぽーとなどがあり、子育てがしやすいと感じたため、現在のマンションに引っ越してきました。マンションには、若い世代から高齢の方まで幅広い世代が住んでいますが、私の子どもに対して自分たちの孫のように接してもらい、とても和やかです。子育てでいっぱいいっぱいになっていて、時に、アドバイスをもらえたり、助けてもらいました。

お父さんも積極的に子育てに積極的に行っています。同じマンション内や近くの公園で、年代を超えた会話も弾み、楽しく子育てをしています。この先、戸建て住宅を考えると、この地に建てたいと夫婦で話しています。

水子在住 Oさん